

【会津北嶺 福島成蹊】延長10回タイブレークを制し、喜びを爆発させる会津北嶺の選手



会津北嶺16強 継続試合、乱打戦制す

会津北嶺12-11 福島成蹊

会津北嶺は15日から継続試合となった乱打戦を制し、16強入りした。延長十回に決勝打となる中前打を放った4番徳田章汰は「全員でつかみ取った勝利」と胸を張った。

延長十回、無死満塁から3番倉田頼杜が走者一掃の右越え三塁打を放ち、勝ち越した。続く好機に徳田は「必ず後ろにつなぐ」と低めのスライダ―を振り抜き、中前適時打とした。

4点リードの十回裏。2点差に詰め寄られた場面で公式戦初登板の吉田海刀がマウンドに上がった。適時打を許し1点差まで迫られたが、中軸を打ち取り逃げ切った。吉田は「楽しむ気持ちで堂々と投げられた」と笑顔を見せた。ベスト8が目標だ。徳田は「自分たちらしい野球で勝ちに行く」と3回戦へ闘志をみせさせた。

継続試合

◇あいつ◇ 2回戦

会津北嶺	0	0	0	0	5	2	0	1	0	4	12
福島成蹊	0	1	0	0	6	0	1	0	0	3	11

(延長十回タイブレーク)

(北嶺) 要、小林、渡部創、吉田一石丸、井ノ川

(成蹊) 遠藤、菊地一佐藤真

▷三塁打 倉田(北) 遠藤、佐藤真、菅野(成) ▷

二塁打 徳田(北) 遠藤(成) ▷盗塁 北2、成0

▷失策 北1、成4 ▷安打 北13、成14 ▷奪三振

北4、成5 ▷与四死球 北6、成7 ▷犠打飛 北3、

成3 ▷併殺 北2、成2 ▷残塁 北11、成10

【15日】(球) 清水(塁) 齊藤、五十嵐、佐藤孝

【16日】(球) 清水(塁) 荒井、長谷川、佐藤勇

▷試合時間 3時間32分